

「みえ子どもスマイルレポート」重点的な取組の進展度等一覧

総合目標の状況

総合目標	第二期プラン策定時	令和元年度 実績値	令和2年度 実績値	目標値
合計特殊出生率	1.54（平成30年）	1.47（令和元年）	1.45（令和2年）【概数】	1.8台（2020年代半ば）
地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じる県民の割合	51.5%（平成30年度）	51.2%（令和元年度）	56.2%（令和2年度）	63.5%（令和6年度）

重点的な取組の進展度、重点目標等一覧

重点的な取組	取組の進展度	判断理由	重点目標	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				現状値	目標値	達成状況	目標値	目標値	目標値	目標値
					実績値		実績値	実績値	実績値	実績値
1 子どもの貧困対策	 （あまり進まなかった）	コロナ禍においても生活困窮家庭の子どもへの支援は進んでいますが、子どもの貧困対策計画を策定する市町数が目標値の11市町に達しなかったことから左のとおり判断しました。	子どもの貧困対策計画を策定している市町数		11市町	0.82	13市町	18市町	22市町	29市町
				8市町	9市町					
2 児童虐待の防止	 （進んだ）	市町の相談体制と専門性の強化を進めた結果、重点目標を達成できたことから左のとおり判断しました。	児童虐待の早期対応力強化に取り組む市町数		20市町	1.00	23市町	26市町	29市町	29市町
				14市町	26市町					
3 社会的養育の推進	 （ある程度進んだ）	重点目標を達成したものの、モニタリング指標である里親等委託率が前年度より減少したことから左のとおり判断しました。	児童養護施設・乳児院の多機能化等の事業数（累計）		11事業	1.00	12事業	14事業	16事業	18事業
				8事業	12事業					
4 若者等の雇用対策	 （ある程度進んだ）	県内外の高等教育機関卒業生が県内に就職した割合について目標を達成することはできませんでしたが、9割を超える達成度があることから左のとおりと判断しました。	県内外の高等教育機関卒業生が県内に就職した割合		46.8%	0.93	47.9%	48.9%	50.0%	51.0%
				41.8%	43.5%					
5 不妊に悩む家族への支援	 （ある程度進んだ） （平均0.99）	不妊治療に職場の理解があると感じている人の割合は目標に達しなかったものの、県独自の全ての不妊治療助成事業に取り組む市町数は目標に達したことから左のとおり判断しました。	県独自の全ての不妊治療助成事業に取り組む市町数		19市町	1.00	22市町	25市町	27市町	29市町
				17市町	20市町					
			不妊治療に職場の理解があると感じている人の割合		51.0%	0.98	54.0%	57.0%	60.0%	60.0%
				48.6%	49.8%（速報値）					
6 切れ目のない妊産婦・乳幼児ケアの充実	 （進んだ） （平均1.00）	重点目標の全項目で目標を達成したことから左のとおり判断しました。	母子保健コーディネーター養成数（累計）		190人	1.00	220人	245人	270人	295人
				169人	194人					

重点的な取組	取組の進展度	判断理由	重点目標	令和元年度	令和２年度		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
				現状値	目標値	達成状況	目標値	目標値	目標値	目標値
					実績値		実績値	実績値	実績値	実績値
			産婦健診・産後ケアを実施している市町数		22 市町	1.00	25 市町	27 市町	29 市町	29 市町
				19 市町	24 市町					
７ 周産期医療体制の充実	😊（進んだ） （平均 1.00）	重点目標の全項目で目標を達成したことから左のとおり判断しました。	周産期死亡率（県） （厚生労働省「人口動態統計」）		3.3※	1.00	2.1※	2.1※	2.1※	※
				2.9 (H30 年)	2.0 (R 元年)					
			妊産婦死亡率（県） （厚生労働省「人口動態統計」）		0.0	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0
				7.8 (H30 年)	0.0 (R 元年)					
８ 幼児教育・保育、放課後児童対策などの子育て家庭の支援	😞（あまり進まなかった） （平均 0.34）	保育所等の定員も増加しており、待機児童数は減少傾向にあるものの、重点目標がいずれも達成できなかったことから左のとおり判断しました。	保育所等の待機児童数（県） （厚生労働省「保育所等利用待機児童数調査」）		0 人	0.00	0 人	0 人	0 人	0 人
				81 人	50 人					
			放課後児童クラブの待機児童数（県） （厚生労働省「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施状況調査」）		37 人	0.56	19 人	0 人	0 人	0 人
				55 人	66 人					
			県が関わって実施した「みえの親スマイルワーク」の実施市町数		11 市町	0.45	17 市町	23 市町	29 市町	29 市町
				4 市町	5 市町					
９ 男性の育児参画の推進	😊（ある程度進んだ） （平均 0.85）	予定していたイベントの開催が制限されたことなどにより、「『みえの育児男子プロジェクト』に参加した企業・団体数」は達成できませんでしたが、「男性の育児休業取得率」が目標を達成したことから左のとおり判断しました。	男性の育児休業取得率（育児休業制度を利用した従業員の割合（県、男性）） （三重県「三重県内事業所労働条件等実態調査」）		8.1%	1.00	9.8%	10.4%	11.2%	13%
				7.6%	9.4%					
			「みえの育児男子プロジェクト」に参加した企業・団体数		120 企業・団体	0.70	140 企業・団体	160 企業・団体	180 企業・団体	200 企業・団体
				82 企業・団体	84 企業・団体					
10 発達支援および医療的ケアが必要な子どもへの支援	😊（進んだ） （平均 1.00）	重点目標の全項目で目標を達成したことから左のとおり判断しました。	「CLMと個別の指導計画」を導入している保育所・幼稚園等の割合（県）		58.5%	1.00	61.0%	64.0%	67.5%	67.5%
				57.4%	59.4%					
			医療的ケア児・者コーディネーター養成研修修了者数（累計）		91 人	1.00	111 人	131 人	151 人	171 人
				71 人	107 人					
11 仕事と子育ての両立支援などの働き方改革の推進	😊（進んだ）	重点目標を達成したほか、主な取組が概ね進展していることから左のとおり判断しました。	多様な就労形態を導入している県内事業所の割合 （三重県「三重県内事業所労働条件等実態調査」）		78.9%	1.00	79.9%	80.9%	81.4%	83.6%
				77.9%	80.7%					

※「７ 周産期医療体制の充実」の重点目標「周産期死亡率（県）」は、第7次三重県医療計画（平成30年度～令和5年度）による目標値としています。